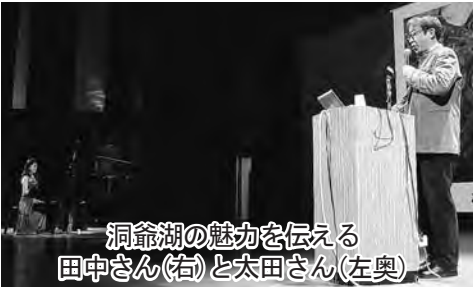


洞 洞爺湖町PTA連合会（西岡正雄会長）の研究大会が11月12日洞爺湖文化センターで開かれ、同連合会の役員らが、洞爺湖の魅力や課題について学びました。

町内在住の写真家の田中正文さんと伊達在住のピアニストの太田亜紀子さんを招いて、写真紙芝居「大きな手の物語」とピアノと映像の協演「洞爺湖物語」が実演されました。大きな手の物語は、外来種のウチダザリガニをテーマに、捕獲される側からの視点で制作された作品で、田中さんは「一つの視点だけでなく、複数の視点で物事を捉えて欲しい」と意図を説明しました。



洞爺湖の魅力を伝える
田中さん(右)と太田さん(左奥)

洞爺湖の魅力を知る PTA連合会研究大会

届け歌声 被災者家族に 虻小児童が合唱DVD贈る



新聞社の取材に笑顔で応える児童会のメンバーら

東 日本大震災の影響から今年町内で夏休みを過ごし、交流をもった福島県、

宮城県など親子54人18家族に、虻田小学校（小沢範男校長）が、学芸会での全校児童の合唱風景をDVDに収めて贈りました。

洞爺湖町が噴火で全国から支援を受けた経験から、この大震災に自分たちでできる支援を考え、児童会が中心となり企画し、実現しました。

収録した合唱曲は、9月に来校した「ル・クプル」（休止中）の藤田恵美さんといっしょに歌った「OMOIYAR Iのうた」と「スマイル・アゲイン」（作詞・作曲中山真理）。

児童会長の兼村昂臣くん（5年生）は「僕らの歌を聞いて、笑顔になってくれたらうれしい」と復興への願いを2曲に託しました。

税についての作文コンクール 虻田中生徒3人入選

平成23年度「中学生の税についての作文コンクール」で、虻田中学校から3



入選した(左から)田中稚菜さん、小泉紗季さん、戸島彩さん

人の生徒が入選し、11月19日に同校で表彰伝達式が行われました。同コンクールは、租税教育の推進を目的に、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催。

伝達式では、西胆振納税貯蓄組合連合会会長で、洞爺湖町納税貯蓄組合連合会会長の宮腰哲雄さんから、入選した生徒たちに表彰状と記念品が手渡されました。

受賞者は次のとおり。

▽西胆振地区納貯連会長賞 田中稚菜さん(1年)▽洞爺湖町長賞 小泉紗季さん(1年)▽西胆振地区納貯連優秀賞 戸島 彩さん(1年)

本 町保育所が、11月22日津波発生を想定した初の避難訓練を行い、園児たち61人が先生らの指導で、役場まで約1キロを歩いて避難しました。

訓練は、保育中に地震が発生したとの想定で、園児たちがいっせいに机の下に隠れ、ゆれが収まると園庭に避難し、人数や安全確認を行いました。

その後津波警報の発令があり、国道37号を渡り、駅交流会館を通って役場まで歩き、避難のコースを確認しました。



地震の発生で一斉に机の下に隠れる園児たち

本町保育所 初の津波想定避難訓練実施